

# 三島中央病院だより



2009  
Vol. 19



## Index



院長挨拶



栄養課からの  
食文化講座



2 F 病棟の紹介



お知らせ



ドクターの小話



ソフトボール部より



オーダーリングシステム  
導入のお知らせ



編集後記



栄養課の紹介



外来担当医表



志仁会理念

## 院長挨拶



新年明けましておめでとうございます。平成21年の年頭に当たり、ご挨拶を申し上げます。

閉病院から三島中央病院に名称変更後、2度目の新しい年を迎えました。昨年は年金問題に加え、救急受け入れや医師不足なども社会問題となり、マスコミで報道されることが多かったかと思えます。これらの問題は当地域においても無視できない問題ではありますが、幸い当院においては、医師ならびに看護師を含む職員の確保と救急受け入れの面では大きな支障もなく2年目を経過しております。

鈴木 清文 院長 さて、当院における昨年の話題は、64列マルチスライスCTへの更新(動きのある心臓なども短時間で詳細な観察が可能)や、オーダーリングシステムの新規導入(患者さんの待ち時間短縮)もありましたが、7対1の看護配置基準を8月より取得できたことが最大の話題でした。これは今までの10対1看護よりも手厚く看護師を配置し、看護職員1人が患者さん7人を受け持つことで、安全で質の高い医療・看護を提供し、同時に看護職員の過重労働の解消につながります。急性期医療を行っていく上で必要不可欠の要件と考えます。

今年、オーダーリングシステムの拡充と医療連携を強化し、利用しやすい満足のいく病院を目指し、「充実の年」になるように取り組んで行く所存です。まずは、ホームページを一新致しましたのでお立ち寄り下さい。

本年もよろしくお願い申し上げます。

### ※ホームページリニューアルのお知らせ

2009年1月1日より三島中央病院のホームページをリニューアルしました。

新しいアドレスは <http://mchp.or.jp> です。

(旧ホームページからも新しいページに行くことができます。)



## 2階病棟の紹介

こんにちは2階病棟です。

病床数は一般病室26床と手術後や重症の患者さんの観察と管理を行う観察室3床の計29床です。主に整形外科と内科・循環器内科ですが、観察室には病院内の全科の患者さんが入院して来られます。整形外科では7月より井上先生・大島先生を迎え、今までの頸椎・腰椎の手術に加え膝関節・股関節・肩関節などの手術も行われています。

スタッフは看護師16名、クラーク1名の計17名です。この春4人の新人を迎え、平均年齢もぐっと若くなりました。

子育て真っ盛りのママさん、来年ママになる妊婦さんなどひとり何役もこなしながらの、毎日です。そんな私たちの目標は、入院して来られる患者さんの持てる力を最大限に引き出し、常に患者さんの立場に立った看護を実践出来る事です。

スタッフ全員力を合わせて頑張っていきますのでこれからもよろしくお願い致します。



## ドクターの小話

### インフルエンザ対策

2008～2009年のインフルエンザシーズンがやってきました。普通の風邪は鼻水、くしゃみ、咳、咽頭痛などの症状が中心ですが、インフルエンザではこれらの症状の前に突然の発熱(多くは38℃以上)・頭痛・関節痛・筋肉痛、時に吐き気や下痢などの全身症状が現れることが特徴です。日本でのインフルエンザ関連の年間死亡者数は1万5千人前後とされています。感染や発症を予防するにはどうすればよいでしょうか。



インフルエンザは1万分の1ミリほどのウイルスによって引き起こされます。人体には免疫機能があり麻疹や風疹などのウイルスは一度感染するとヒトの体は抗体を作りその後の感染や発病を予防してくれます。しかしインフルエンザウイルスは毎年遺伝子が変わるためヒトの免疫機能が長期には持続しません。このため毎年流行を起こします。インフルエンザの予防としては物理的にウイルスを除去するために外出を控えたり手洗いやうがいを励行することが大切です。一方感染や発症予防のためにワクチンを接種することも非常に大切です。高齢者はハイリスク群として積極的にワクチン接種が奨励されています。また心臓病、腎臓病、呼吸器疾患、糖尿病などの基礎疾患がある患者さんも同様です。

厚生労働省は今シーズン2008～2009年のワクチン供給予定量を2600万本余り、治療薬タミフル900万人分、リレンザ300万人分としています。手洗いやうがいに加えて厚生労働省では他者への感染拡大防止のため「咳エチケット」の普及啓発も呼び掛けています。

『くしゃみや咳がある人は他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう』

薬局やコンビニエンスストアで販売されている通常のマスクで十分です。感染拡大予防のため皆様のご協力をお願いします。



追記：

- (1) 学校保健法では、「インフルエンザの解熱後2日間を出席停止期間」としています。
- (2) 現在接種しているワクチンは「新型インフルエンザ」に対するものではありません。新型インフルエンザに対するワクチンは現時点ではまだ生産されていません。予防法は通常のインフルエンザと同様ですが、“新型”に対する抗体を世界中の誰も持っていません。このため新型インフルエンザパンデミック(感染爆発)に陥ると世界中で大量の犠牲者や大きな社会混乱の発生が懸念されています。ご不明な点は、もよりの保健所や医療機関へお問い合わせください。

内科部長 菊地宏久

## オーダーリングシステム導入のお知らせ

当院を利用される方の増加に伴い、待ち時間短縮を含むサービス向上について院内で検討を重ねた結果、診療および会計システム(オーダーリングシステム)を昨年12月より導入する事となりました。



当初は不慣れなため、ご迷惑をお掛けすることもありますがお卒ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

オーダーリング事務局一同

## 栄養課の紹介

近年、病院の食事は外部委託する事の多い中、数少ない直営の体制で日々稼働しています。栄養士は現在20代の若者が主で(栄養士5人中4名が20代!!)朝は5時から勤務に入り、患者さんの食事の準備をはじめます。それが終わるとすぐに昼食の準備というように毎日が時間との戦いです。

最近では患者さんも食事に対する意識が強く、個人対応というような形が深まってきました。それに対応すべく、日々時間に追われる毎日であっても忙しさに流されることなく、毎日の業務について振り返り技術向上を目指しています。

また下膳の際の患者さんからの温かいメッセージもとても励みになります。これからも患者さんにあった食事を提供できるよう頑張っていくしますのでよろしくお祈りいたします。



## 栄養課からの食文化講座

### お正月の食卓

お正月料理と言えばおせち。最近では作らない・食べない、という声も多いですが省ける手間は省き、食べる人のことを思いながら料理を行なえば自ずと腕はあがっていきます。

**数の子** 子宝に恵まれるようにとの願いがこめられています。

**田作り** 稲の豊作を願う気持ちがこめられています。小さいながらもお頭つきのでたい一品です。

**黒豆** 黒く日焼けするほど健康で、まめに働けるようにという願いがこめられています。

**たたきごぼう** ごぼうは根野菜なので、根気よく、また土に根づくことから一家の土台が堅固にという願いからきています。歯ごたえを残して茹で好みの加減にたたきます。

**紅白なます** 紅はお正月の神様、年神様を迎える色、または、魔除けの色ともいわれています。白は潔白に通じ、きよらかな生活を願っていただきます。

**伊達巻** 巻いた形から巻物を表し学問や文化の発展を願う意味があります。

**栗きんとん** 金団の字をあて、蓄財や生活の豊かさをねがいます。



ほかにもいろいろありますが、いずれも新年の多幸を願う思いがそれぞれに込められています。量は少なくとも多種類のおせちを味わってみてはいかがでしょうか。

栄養課長 鈴木 充子

# お知らせ

## 2008. 10. 25 (土) トリアージ訓練実施

「静岡新聞」 2008年10月27日朝刊より



三島市の三島中央病院は二十五日、大規模災害時を想定したM.A.S.S.(ムーブ・アセスメント・ソート・センド)トリアージ訓練を実施した。

### トリアージ 学生も参加

三島中央病院 大規模災害想定し訓練



病院職員約九十人と、患者役として白寿医療学院(伊豆の国市)の学生ら約七十人が参加した。M.A.S.S.トリアージとは、同時多発テロ以来、米国を中心に広まっている大規模災害に対応するトリアージ。まず、集団の中から重症者をより分けてから、さらに細かく治療の優先度を識別していく方法で、限られた時間、限られた資材で大勢の患者に対応する際に有効という。

訓練は、軽症の緑を除いた重症者をさらに赤と黄に識別し、より優先度

大規模災害時を想定して行われたM.A.S.S.トリアージ訓練。三島市の三島中央病院  
の高い赤の患者から順に病院内にストレッチャーや毛布を使って搬送、医師と看護師が模擬治療を行った。関伸二理事長は「看護師を中心に目配り、気配りし、戦場のような現場をできるかぎり収束に持って行くよう心掛けてほしい」と講評を述べた。



10月25日に大規模災害に対応するM.A.S.S.トリアージ(M-Move・A-Assess・S-Sort・S-Send)訓練を行いました。限られた時間と資源の中でより多くの被災者を救う為のトリアージです。日本ではまだ十分に普及していませんが米国を中心に世界中で広がっています。今回の訓練も前回と同じように三島市消防職員・白寿医療学院・地域の方々といった多くの方のご協力を得て実施する事ができました。本当にありがとうございました。

## 2008. 10. 26 (日) ラ・サンテまつり参加



同法人の老人保健施設「ラ・サンテふよう」の秋まつりに当院からも参加致しました。医療コーナーでは最新医療の紹介(マルチスライスCTを用いた心臓検査の最前線)や血圧測定を行いました。

## 2008. 12. 11 (木) 健康教室開催



耳鼻科部長 立松正規医師による「アレルギー性鼻炎の治療」  
院内薬局薬剤師一同による「ジェネリック医薬品について」  
の二本立てで健康教室が行われました。

# 2008年度日本女子ソフトボールリーグ2部 試合結果

## 日本リーグ第5節(富山県富山市岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場) 試合結果

<日程> 10月11日～13日

11日 VS. 大和電機工業 2対0  
12日 VS. YKK 9対2  
13日 VS. カネボウ化粧品 4対0

2008年度今期通算成績

11勝6敗(18チーム中6位)でした。



富山では解散のセレモニーが行なわれました(写真は挨拶をする多田監督)

## 静岡県総合女子ソフトボール選手権大会 試合結果 (静岡県磐田市天竜川運動公園グラウンド)

<日程> 10月19日

第一試合 VS. NEC アクセステクニカ 7対0  
決勝 VS. 静甲 2対0



今年7月の全日本実業団大会に続き今期2度目の優勝!!  
最後まで緊張感を失うことなく選手・監督共に戦い抜きました。

翌日のSBS夕刊ニュースで試合の結果とソフト部の解散が放映されました

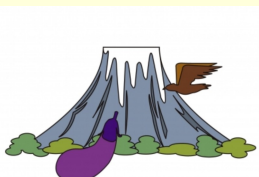


すでに皆様ご周知のとおり、2008年の今期をもちまして三島中央病院女子ソフトボール部は廃部となりました。1978年の創部以来30年の長きに渡り活動できたのは、皆様の熱い声援と暖かいまなざしのおかげです。部員・職員一同この場をお借りしてお礼申し上げます。

また、ここで活躍していた選手達、移籍希望者9人全員が他チームへ移籍しました。三島中央病院での思い出や経験を生かして、今年の春から日本各地のいろいろなチームで新たな戦力として活躍してくれることでしょう!!

**長い間ご声援ありがとうございました**

### 編集後記



おかげさまでこの広報誌も5年目を迎えることができました。これも、ひとえに皆様のご愛顧とご支援によるものと感じ、深く感謝の意を表したいと思えます。昨年は循環器内科の常勤医師が3名となり、最新鋭の64列マルチスライスCTを導入し、より診療環境を充実させる事が出来ました。今年もまた、患者さんにより近づく事が出来るような広報誌を作れるよう努力していきたいと思えます。皆様よろしくお願い致します。

広報委員一同

# アクセス

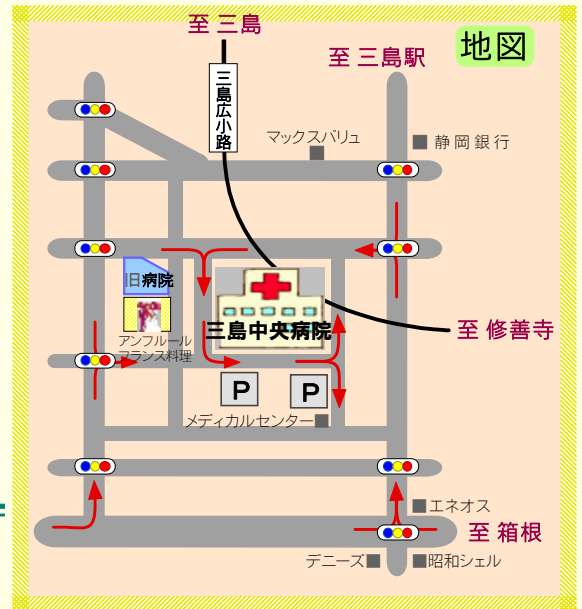
静岡県三島市緑町 1 - 3

- JR東海道線・新幹線三島駅より車で5分
- 伊豆箱根鉄道(三島駅でJR線から乗り換え)  
三島広小路駅下車徒歩1分

TEL : 055-971-4133

FAX : 055-972-9188

URL : <http://mchp.or.jp>



※ 学会・緊急手術のため  
担当医・診療時間の変更  
となる場合があります

## 診療時間

|    | 月曜日～金曜日     | 土曜日         | 日曜日・祝日 |
|----|-------------|-------------|--------|
| 午前 | 9:00～12:00  | 9:00～12:00  | 休診     |
| 午後 | 15:00～18:00 | 14:00～16:00 | 休診     |

## 外来担当医表

2009. 1. 1 現在

|                                                                                                                      |    | 月曜日              | 火曜日              | 水曜日              | 木曜日                       | 金曜日             | 土曜日                                 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|------------------|------------------|------------------|---------------------------|-----------------|-------------------------------------|
| <b>【内科】</b><br>部長：菊地 宏久<br><br><b>【循環器内科】</b><br>部長：鈴木 清文                                                            | 午前 | 鈴木(循内)<br>伊藤(循内) | 鈴木(循内)<br>古賀(循内) | 青山(内)<br>交代制(循内) | 菊地(内)<br>鈴木(循内)           | 柳町(内)<br>伊藤(循内) | 交代制(内)<br>鈴木(循内)                    |
|                                                                                                                      | 午後 | 菊地(内)            | 鈴木(循・内)          | 受付17時まで<br>青山(内) | 健診(予約制)<br>循環器検査<br>(予約制) | 柳町(内)<br>古賀(循内) | 循環器検査<br>(予約制)                      |
| ※午後の初診受付(月・火・金)は17時30分までとなります。<br>※予約診療を基本としております。初診での予約は電話にて承ります。<br>予約外でお越しの方はお待ちさせていただきます。ご了承ください。                |    |                  |                  |                  |                           |                 |                                     |
| <b>【外科】</b><br><b>【消化器外科】</b><br><b>【肛門外科】</b><br>部長：水崎 馨                                                            | 午前 | 水崎               | 斉藤               | 水崎               | 斉藤                        | 斉藤              | 水崎                                  |
|                                                                                                                      | 午後 | 検査               | 手術               | 手術               | 検査                        | 手術              | 検査                                  |
| <b>【整形外科】</b>                                                                                                        | 午前 | 井上<br>大島         | 大島<br>金子         | 穴吹               | 井上<br>大島                  | 井上<br>一色        | 大島(毎週)<br>第1, 4, 5週 一色<br>第2, 3週 柳本 |
|                                                                                                                      | 午後 | 井上<br>大島         | 手術               | 休診               | 井上・大島<br>手術のため休診<br>あり    | 井上<br>一色        | 休診                                  |
| ※午後の受付は17時までとなります。<br>※穴吹医師の診療は全て予約制となります。予約は整形外来にて承ります。<br>※土曜日は大島医師(毎週)と第1, 4, 5週：一色医師 第2, 3週：柳本医師の診療となります。午後は休診です |    |                  |                  |                  |                           |                 |                                     |
| <b>【脳神経外科】</b><br>部長：中川 修                                                                                            | 午前 | 中川               | 中川               | 中川               | 吉野                        | 中川              | 中川                                  |
|                                                                                                                      | 午後 | ▲中川              | 検査               | ▲中川              | ▲吉野                       | ▲中川             | ▲中川                                 |
| ▲印・・・初診と救急の患者様のみの対応とさせていただきます                                                                                        |    |                  |                  |                  |                           |                 |                                     |
| <b>【耳鼻咽喉科】</b><br>部長：立松 正規                                                                                           | 午前 | 関・石田             | 関                | 関・立松             | 石田                        | 関・石田            | 関・立松・石田                             |
|                                                                                                                      | 午後 | 関・石田             | 立松               | 関・立松             | 石田/立松                     | 関・石田            | 立松・石田                               |
| ※木曜日午後は手術のため担当医師が変更になる場合があります。<br>※金曜日の午後の診療は石田医師のみの場合があります。                                                         |    |                  |                  |                  |                           |                 |                                     |

当院は、24時間救急体制をとっています

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 志仁会理念  | 当法人は急性期医療・介護サービスを中心に個々のケースに適応できる医療を目指します<br>また、地域の医師との連携を強め地域に密着した医療を推進します                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 病院理念   | 急性期医療を基本に据え、地域医療に貢献します                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 病院運営方針 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者さんの権利を十分尊重し、心のこもった安全な医療を実践します</li> <li>2. 親切・丁寧・確実な医療を提供します</li> <li>3. 地域に開かれ貢献できる医療を目指します</li> <li>4. 情報提供に基づき、十分な説明と同意による医療を心がけます</li> <li>5. 職員が地域医療に貢献していることに誇りをもてる医療を実践します</li> </ol>                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 看護部理念  | <p>三島中央病院の看護職員は、患者さんが安全かつ確実に治療が受けられ、自然治癒力が十分に働くように最良の条件を作り出すように援助します。又、地域の健康への期待と治療の発展に寄与できる専門職としての看護実践を目指します。</p> <p>看護の基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 私達は、患者さんの安全を守るためのルールを遵守し、医療チームの一員として協働します</li> <li>2. 私達は、「KOMI理論」を基に患者さんの生活を創造的且つ健康的に整え、患者さんの「持てる力」が十分発揮できるように生活過程を整えます</li> <li>3. 私達は、患者さん・ご家族の痛み・辛さ・心配や不安を表出せる環境作りとそれを軽減するための努力を惜しみません</li> <li>4. 私達は、患者さん・ご家族の疑問点等に対して、理解して頂ける言葉で丁寧に説明する努力をします</li> <li>5. 私達は、患者さん・ご家族に「第一級の看護」が贈れるよう、常に謙虚に自己研鑽します</li> </ol> |

|                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 患者さんとの<br>パートナーシップを<br>強化するために | <p>医療の質と患者さんの安全確保は、医療提供者のみによる取り組みだけでなく、患者さんと医療提供者とが互いの信頼関係に基づき協働して作り上げていくものであり、患者さんの医療への主体的な参加をもって、より確実なものとなると考えています。</p> <p>当院では、「良質な医療を受ける権利」「医療に関する説明や情報を得る権利」など医療者として十分守るべき「患者さんの権利」を明示すると共に、「自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです」という考えのもと「患者さんへのお願い」を提示させていただきました。わからないことがあれば納得するまで質問してください。安全確保のためにアレルギー歴などをきちんとお伝え下さい。いろいろな場所で名前を名乗っていただいたり、点滴の確認をしていただくなどの形で診療に参加していただきます。</p> <p>お困りの点、お気づきの点などありましたら担当看護師等にお申し付け下さい。投書をいただいても結構です。是非、より良いパートナーシップを築いていきたいと思っております。</p>                                                                                                                   |
| 患者さんの権利                        | <p>当院は、医療の中心はあくまでも患者さんであることを深く認識し、「患者の権利に関するWMAリスボン宣言(世界医師会)」の精神のもと、患者さんの権利を十分守り最良の医療を提供いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 良質な医療を公平に受ける権利<br/>だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります。</li> <li>2. 医療に関する説明や情報を得る権利<br/>病気・検査・治療・見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。</li> <li>3. 医療を自己決定する権利<br/>十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。</li> <li>4. 機密保持に関する権利<br/>医療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。</li> <li>5. 尊厳を保つ権利<br/>だれもが一人の人間として、いかなる状態にあっても、その人格・価値観などを尊重される権利があります。</li> </ol> |
| 患者さんへのお願い                      | <p>当院は、医療における医師及び医療従事者と患者さんの信頼関係が築けるよう患者さんにも協力をお願いしています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者さんです。その患者さんと共に私たちは医療を進めていることをご理解下さい。</li> <li>2. 良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療従事者に対し、患者さん自身の健康に関する情報を出来るだけ正確にお伝え下さい。</li> <li>3. 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明が良く理解できない場合は納得できるまでお尋ね下さい。</li> <li>4. 医療の安全性を保ち、他の患者さんの安寧を損なわないように定められた規則をお守り下さい。</li> <li>5. 医療の安全性を高めるための努力を最大限に行っていますが、あらゆる医療行為は本質的に不確実であり、意図せざる結果を生じる可能性があることをご理解ください。</li> </ol>                                                                                                                   |